

拝啓 厳冬のみぎりいよいよご健勝のことと拝察し、大慶に存じます。  
さて、早いもので、来たる 月 日に亡妻の七回忌を迎えることとなりました。その節はなにかと格別のご厚情をたまわり、誠にありがとうございました。

つきましては、繰り上げまして 月 日午前十時より、菩提寺 寺において、心ばかりの法要を営む予定ですので、ご多用中誠に恐れ入りますが、ご来臨のうえご焼香をたまわりますようお願い申し上げます。

なお当日は法要後、 寺近隣の 亭にて、粗餐を用意させていただきますので、故人の思い出などお時間をお過ごしくださいとさせていただきます。

とりあえず右ご案内まで申し上げます。

敬具